



藤胡蝶

令和 8 年 7 月 3 日

取手市立藤代中学校
第 4 号

【生徒数 3 1 2 名】

連日曇りや雨の日が続き、梅雨らしいと言えばそうなのですが、6月に台風がくるなど、例年とちょっと違った空模様が続いています。また、来週からは猛暑の予報も出ており、体調管理が難しいこの時期です。

さて、生徒が待ち望んでいる夏休みが間もなくやってきます。とてもワクワクしていることでしょう。その夏休みに気持ちよく突入していくためにも、残り僅かな教育活動を疎かにせず、丁寧かつ集中力をもって進めていきます。そうすることで、夏休みの生徒の自発的な探究活動につなげていきたいと思います。

非認知能力の育成

今年度の「学校経営の方針」（学校運営協議会で作成）の5つの柱の1つに、「豊かな心の育成」があります。ポイントとして、

- コミュニケーションスキルの向上
- 自己有用感の高揚
- 体験活動の充実
- 道德教育の充実

を掲げています。4月より教職員の共通理解のもと、授業や学校生活において、その育成に力を注いでいるところです。

その中の体験活動の充実においては、「**非認知能力の育成**」に重きを置いているところです。非認知能力とは、意欲や協調性、粘り強さ、忍耐力、自制心、コミュニケーション力など、数値で表すことの難しい力のことで、学力と対照的に用いられていますが、本来、幼児期の遊びの中で身に付けるものとされてきましたが、現在中学校教育でも注目されています。この力は集団での行動体験の中で培われるものなので、学校教育の意義にリンクするところです。

この3ヶ月間、授業や学校生活、学校行事など様々な場で「集団での行動体験」を意識して取り組んできました。

- *授業・・・**友達とのやり取り**を重視した授業の実践
(玉川大学山田教授を講師に招き、授業研究を行ったうえで、対話のある授業展開を実践しています)
- *学校生活・・・昼休みの体育館開放
(健康、体力の増進とともに、遊びの中でのルール作りによる対人関係等を学んでいます)
- *学校行事・・・実行委員会を中心とした**自分達で創る**校外学習
(誰もが気持ちよく過ごすことのできる校外学習にするための話し合い、実践に力を入れています)

今後、夏休み前に学年学級レクを行う予定です。その企画・運営においても同様に取り組み、非認知能力を身に付けさせたいと考えています。もちろん、クラスとしての団結・絆も深めていってほしいと願っています。



【7月の行事予定】

- 1 日 (水) 県南総体 (～4日)
- 6 日 (月) 三者面談 (～10日)
- 8 日 (水) いのちの講演会
- 10 日 (金) 県水泳 (～11日)
- 13 日 (月) 体育祭結団式
- 14 日 (火) 3年生実力テスト
- 15 日 (水) 英語プレゼンテーション
フォーラム市郡大会
- 16 日 (木) 教育委員訪問
- 17 日 (金) 夏休み前最終日
全校集会・表彰
- 18 日 (土) 吹奏楽コンクール県南大会
県総体 (～26日)
- 20 日 (月) **海の日**
- 21 日 (火) 夏季休業日 (～8/31日)

【9月の行事予定】

- 1 日 (火) 夏休み明け授業開始
- 7 日 (月) 委員会
包括的性教育講演会
- 10 日 (木) 1学期末テスト (～11日)
- 16 日 (水) 県南新人陸上 (～17日)
- 18 日 (金) 学校運営協議会
- 21 日 (月) **敬老の日**
- 22 日 (火) **国民の休日**
- 23 日 (水) **秋分の日**

校長室から

先月から部活動の総体が、市郡、県南と続いています。

大会後に各部からの報告を受けた際には、笑顔で上位大会に出場する喜びを語った生徒もいれば、涙ながらに辛く悲しい思いを報告をした生徒もいました。こちらまで笑顔になったり涙が出そうになったり、感情の起伏が大きい報告会でした。

3年生にとっては最後の大会となるので、これまでの練習の成果を十分に出し切ってほしいと思っていました。勝負事なので勝ち負けは必ずついてきます。思うような結果ではなかったとしても、全力で戦ったことで感じた思いは、大きな財産です。そしてそのすべてが自分を強くします。

そういう経験はだんだんできなくなりますので、中学生のうちにたくさん経験してほしいものです。

県大会の報告も楽しみです。